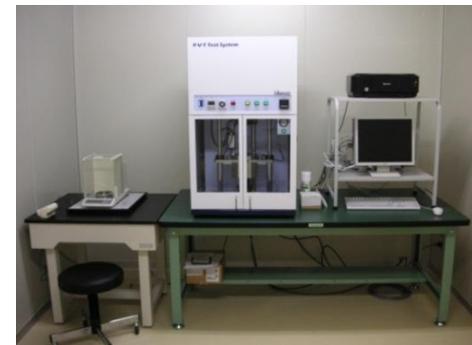


# 射出成形シミュレーションのためのP-V-T特性の測定

利用事例: バイオマスプラスチックの成形シミュレーションを行いたい



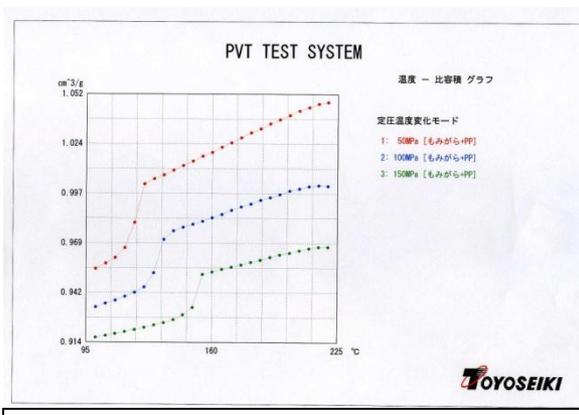
富山県ものづくり研究開発センターのP-V-T試験機は加熱したシリンダーに樹脂を封入し、ピストンの動きから、樹脂の圧力(P) - 比容積(V) - 温度(T)の関係を測定することができます。測定温度範囲は室温+5 ~ 400°C、最大加圧力は200MPaです。測定条件によりませんが、必要な材料は1回約2gで測定時間は約3時間です。本実験では、もみがらを配合した材料のP-V-T特性を測定して、射出成形シミュレーションに活用しました。



## 実験例



もみがらプラスチック(下段)



もみがらプラスチックのP-V-T 特性



射出成形品

使用装置 : P-V-T試験機 (株式会社東洋精機製作所:P-V-Tテストシステム)